



まちさ〜ち

- ◆人口:17,593人 ※平成26年9月末時点の統計値 (三国地域の一部を含む)
- ◆面積:約0.96km²
- ◆主な施設:JR新大阪駅、長柄人柱碑



▲いくつすくえるかな



▲「夢ちゃん」も参加

人まで約2,000人が集いました。

実は北中島地域ではこれまで、地域行事はそれぞれの団体が独自に開催していたため、規模もそれほど大きくなく、参加者も限られていました。

平成25年に北中島地域活動協議会が設立されたのを機に、みんなが顔を合わせられ、地域が一つになれるようなイベントを!ということで「北中島まつり」が企画されました。

みんなが主役

社会福祉協議会や連合振興町会(各町会)、女性会、子ども会をはじめ様々な団体がそれぞれ役割を担いながらまつりを盛り上げ、また、地域内にある大阪保健福祉専門学校の学生も大勢参加し、踊りや模擬店に協力してくれました。

活気にあふれたまつりとなり、運営側からも参加した人たちからも大好評でした。



▲あ〜これ食べたい

今年も開催します

今年も5月17日(日)に北中島小学校で「第3回北中島まつり」を開催します。詳細は、ちらしや北中島地域活動協議会のフェイスブック等でお知らせします。どうぞみなさん、北中島の“元気”を感じに来てください。お待ちしています。



【北中島地域活動協議会】

事務所:北中島社会福祉会館
住 所:淀川区東三国
1-20-6
☎6397-8400



たなかきょうじ 田中恭治会長から

普段からお互いに顔を合わせ、会話ができる関係が築けていけば、いざという時にも助け合えるのではないのでしょうか。知っていれば理解もできるし、いざこぎも少なくなる。みんなの顔が見えるまち、会話のできるまち北中島になってほしいと思います。

北中島地域とは?

1874年創立という伝統ある北中島小学校を擁する北中島は、かつては田畑や蓮池が多く残る地域でしたが、東海道新幹線の開業以降は急激に様変わりしました。今ではJR新大阪駅・東淀川駅、地下鉄新大阪駅・東三国駅に接し、交通利便性が非常に高く、大型マンションやオフィスビル、大型病院、ホテル等が建ち並ぶ、区内で最も人口が多い地域となりました。

「北中島まつり」を創出

昨年5月「第2回北中島まつり」を北中島小学校の校庭で開催しました。食べ物やゲームの模擬店、また歌や踊りもあるにぎやかなまつりで、子どもから大

スピード チャレンジ



それいけ、まさふみ!

さかき まさふみ 淀川区長 榊 正文

大阪市、淀川区の進む道とは?

1月30日付の大阪市ホームページにて「平成27年度市政運営の基本方針」が出されました。

大阪市を取り巻く状況は依然として厳しく、次のような課題を抱えています。

- 少子高齢化の進行、現役世代の負担増
- 低所得者層の増加
- 人のつながりの希薄化、地域課題の複雑化
- 当面200~300億円/年の通常収支不足 等

この状況を打破するには、現役世代が継続的に活力を生み出し、それを高齢者にも還元する仕組みづくりが必要です。そこで大阪市では、現役世代が十分に力を発揮できる環境整備と、地域相互に信頼協力し合えるコミュニティづくりをめざし、様々な改革と重点投資をおこなってきました。

来年度は、これをさらに進め新たな政策課題にも果敢に挑戦し、改革を定着させ、その成果を市民にしっかり届けて参ります。

主に区に関連でお示しすると、

- 保育施設の充実に加え、働くご家庭向けに訪問型病児保育事業を展開。
- 教育環境の整備、特に学校図書館の活用・活性化。新図書館構想。
- 大阪府警と連携した防犯活動。一防犯カメラ設置・3月1日淀川3区に100台、更に区内駐車場に50台一
- 発達障がい児への支援。
- 要援護者の見守りネットワークの強化。
- 資源ごみの回収支援による、ごみ減量と地活協の財源確保。
- これら区政の情報を区民全員にお届けするため淀川区広報誌「よどマガ!」の全戸配布。

真の区民サービスを追求

区役所は現状に留まることなく不断の見直しを進め、区民が真に求めるサービスを追求して参ります。それには区政情報をできる限りオープンにし、多くのご意見をいただくことが大事です。区民の皆さまの近いところで決定していきます。皆さまの厳しいご意見によって区政は変わります。